

6/15 「いざっ!」と言うときに備え 雨中の訓練
～ 西条市水防訓練 ～



約百人の消防団員が参加しました

水防に関する意識と技術の向上を目的とした水防訓練が加茂川河川敷で実施され、消防団員の皆さんが降り続く雨の中、本番さながらに土のう工・積土のう工・木流し工などの訓練に取り組みました。見学した地元自治会や市防災士連絡協議会の皆さんも、こうした日ごろの備えの大切さを実感していました。



6/14 土砂災害危険箇所をパトロール!
～ 土砂災害防止月間 ～



雨の多い時期には警戒が必要です



土砂災害防止月間である6月に合わせ、県・市・消防・警察が合同して土砂災害の発生する恐れがある場所のパトロールを行いました。避難路や避難場所をあらかじめ確認しておくなどの日ごろの備えと、雨量情報や前兆現象に注意し早めの避難を心がけることなどが、万が一の災害からあなたを守ります。

6/18～25 触れ合うことから始まる 国際交流
～ メノモニーフォールズ高生ら来西 ～



琴や習字などの日本文化を体験

以前より、本市との交流を続けている米国ウィスコンシン州メノモニーフォールズ高校の学生・引率教師ら12人の一行が来西しました。本市に滞在期間中はホームステイをしながら、市内の小学校や高校での授業に参加したり、施設見学をするなどの体験を通じて、多くの人たちとの交流を深めるとともに、日本文化にも触れる機会となりました。



まちのわだい
Camera Spot



6/22 ポロシャツでえひめ国体をPR!
～ 西条市議会本会議 ～



市議会と理事者がともに国体開催をPR



5年後に予定されている「2017えひめ国体」の開催機運を盛り上げようと、市議会6月定例会最終日に、議員・理事者全員が国体PR用のオリジナルポロシャツを着用して本会議に臨みました。このシャツの背中には、市内での開催が内定している5競技がデザイン化してプリントされています。また、この取り組みは、クールビズの一環として今夏の節電対策にも一役買うものとなりました。



6/16～17 出て来い! 未来の国体選手
～ 山岳(クライミング)体験教室 ～



初挑戦とは思えない参加者も！

「2017えひめ国体」において、本市での開催が内定している山岳競技(クライミング)。その国際ルートセッターとして活躍している東秀磯(ひがしひでき)さんらを指導者にお迎えして開かれた体験教室には、市内の小学校4～6年生の120人が参加しました。この日が初体験となったクライミングでしたが、子どもたちは何度も繰り返し約3メートルの壁に挑んでいました。この参加者の中から、将来の国体選手が輩出されることを期待しています。